

Laughter is the best medicine

～笑いは最善の薬～

今回は6期生の先輩方から受験や勉強の仕方についてのお話を伺いました。以下は生徒の感想です。

私は先輩の話を聞いて、受験勉強を早め始めて後悔しないようにしたいと思いました。また、自分自身の勉強法を見つけていき合格を掴みたいと思います。

私は今まで偏差値ばかり気にしており、行きたいと思っていても自分には手に届かないと思いきや諦めていました。しかし、先輩の話を聞いて偏差値を気にしないようにしようと思いました。理由は単純でモチベーションが無くなるからです。たとえ偏差値が高くても合格することがあるからです。今から少しでも学力を上げて偏差値が達していなかったとしても合格できるようにしていきたいと思います。

また、友達を大切に励まし合える関係を築きたいです。

先輩からのお話を聞いて私はこれから受験生だという意識を持って勉強したいと思いました。

まだ現実味が無く、勉強もなかなかやる気が出ない中、先輩方の後悔や苦労話を聞き勉強しておかないと思えました。

これからたくさん辛いこともあるとは思いますが、先輩方が仰っていた通り『家族と友達と福田先生を大切に』志望校合格に向けて頑張ろうと思いました。

先輩たちの話を聞いて受験への不安と焦りが出てきました。先輩たちが共通で言われ

ていた、勉強週間を付けること、自分に合った勉強方法を見つけることを2年生の内にやっておきたいと思いました。私はこの2年間で人前に立って話すことが多くあったので、少しずつ話す力がついてきていると思います。また、グループワークを何度も重ねるうちにプレゼン力もついたと思います。だから、面接がある学校を大学選びのひとつの要素として取り入れたいと思いました。その中でOさんが言っていた、自己分析を必ずして具体的に言えるようにしておきたいと思いました。これから3年生になってもグループワーク大切に、丁寧に人を惹きつける話し方ができたらいいなと思いました。また、Yさんが言っていた自分の夢や条件を書き出し、それに合った学校選ぶということはやってみようと思いました。これまではただ、手当たり次第に学校を調べただけでまず初めに私が望んでいることを考えようと思います。私が学校を選んで貰えるように頑張るのではなく、私が学校を選ぶという心持ちで受験について考えたいと思いました。学校を選ぶ際には、オープンキャンパスなどの実際に行き確かめることは必ずしなければいけないと思いました。先輩たちの話を聞いて、今回の定期考査から勉強習慣をつけ自分なりの勉強方法を探りながらテスト勉強をしたいと思いました。

今回は3年生の先輩に受験のことや様々なことをお話していただきました。受験を経験した人たちからのお話はすごく心に響いたし、今していることがすごく後々大切になってくるんだとわかってよかったです。偏差値の高いの所に行くのが全てではなく、自分にあった学校選びをすることが大事と言う話を聞いて、その言葉がとても頭に残っています。学校選びは多すぎて、なにがなにかわからなくなってくるし、オープンキャンパスはほとんどないし、決め方がよくわからなかったけど、自分にあった学校を見つけることが大切だと知れたので、これから探します。

みなさん共通していたことは2つありました。1つ目はこの時期から勉強を少しずつ始めていたことです。やはり受験生となるとテスト勉強、部活動、それにプラスで受験勉強が入ってきて、全部回らないのでいまのうちに少しずつ勉強を開始していく必要があるということを知り、私ももうそろそろ基礎から勉強していこうと思いました。

2つ目は周りには同じような仲間がいるということです。しんどくなったら電話をしてみたり、1人で抱え込まずに周りのみんなを頼って乗り越えていくことが大切だと知りました。

これから受験生になって、色々しんどいことも辛いこともあると思いますが、クラスみんなで支え合って第1志望の学校に行けるようにこれから頑張っていきます。

私は中学校の頃から本当に今の勉強は必要なのかとずっと思っていました。自分になりたい職業の勉強だけをしていれば余計な勉強はなくなるし、よりその職業について詳しくなるからいいのではないかとって

●
●
● いました。しかし、常識や社会に出る上で知っておかなければいけないことがたくさんあり、使わないと思っていたことでも違う場所で応用してできたりするなど無駄なことはないのだと思いました。●
● また、友達という存在を大事にするべきというお話をして頂いて本当に友達という存在は大切なのだと思いました。●
● 評定平均が高くなければ推薦ももらえないから今のうちから頑張っておいた方がいいと聞き、残りはまだ3年の一学期しかない●
● ですが、テストを特に頑張ろうと思いました。●
● 周りの人から早く受験勉強を始めて悪いことはないと聞いていてもあまり動けなかったのですが、先輩たちの話を●
● 聞いて本当に早く始めた方がいいのだと思●
● い焦るようになりました。1年を切っているのでもう受験勉強を始めて頑張っていこうと改めて思うようになりました。

●
●
● 先輩方のお話を聞いて、受験勉強は早め●
● に取り掛かることと毎日の勉強、授業が大切だと思いました。●
● Y先輩がおっしゃっていたように、目標とする学校を決める●
● には、妥協はせず自分の行きたいと思える●
● 学校に行けるように勉強するべきだと思●
● いました。●
● 今、私は志望校に悩んでいて、今の学力で行けそうなところや少し●
● 勉強すればいけそうなところにしようかと●
● 悩んでいましたが、妥協をするのではなく、●
● 最後まで諦めずに自分の行きたい学校に行ける●
● ように頑張って勉強しようと思いました。●
● 第二志望の学校については、T先輩がおっしゃっていた、●
● 本命の学校の同じ受験科目の学校を選ぶというの●
● を聞いてなるほどと思いました。●
● また、●
● 日頃の勉強については毎日の目標を決めてコツコツと勉強し、家で勉強すること

が嫌になったら場所を変えて図書館や自習室で勉強しようと思いました。自分の中で携帯を触らないややると決めたことを必ずやるなどルールを決めてそれを必ず毎日実行できるようにしようと思いました。

私は勉強や受験について軽い気持ちで考えていました。高校受験の時も夏頃から勉強を始めても周りはまだそんなにしていなかったからだと思います。しかし、今回の話を聞いて大きく考えが変わりました。

先輩方の大きな共通点はコロナ休みから勉強をしっかりと行っていたという事です。私のコロナ休みは課題をこなして、好きな趣味などをして過ごしていました。その時間をしっかりと勉強に当てていた事が私には考えられない事だと思いました。

またオープンキャンパスについてはさんの話と私に共通点があると思いました。私の場合は夢は決まっていたのですが、行きたい大学は全然わからず、オープンキャンパスも行けていないからです。コロナでなくなってしまったということを知ったので私は少しでも見たいと思った学校は実際に行くようにしようと思いました。

また、勉強の仕方については1日に時間を決まるよりも少しきついくらいの問題数を決めた方が私にはあっているような気がしました。今は1日3時間と決めていますけどだらだらと解いてしまうこともあるからです。だから学年末では時間ではなく問題のノルマを決めて行いたいと思いました。

種類の活動について、私は一年の頃から参加してきたものは細かく感想を書くようにしています。その量も80以上になり、今までの積み重ねを見る事ができます。これはT先輩がおっしゃっていたこととつながっていて、小論文の練習にも繋がるし、自分の意見を持つ事だと改めて気づく事が

できました。だから時間のある時に振り返り、アピールができる材料として自分の武器にしたいと思います。

また、気持ちの切り替え方については友達と話したり、体を動かすなどの話をお聞きしました。受験前でなかなか友達とも話せなくなるのではないかと私は考えていたので、お互いに支え合ったというお話を聞き、そのように支え合える友達がいるというのはとても素敵だし、私自身も気軽に話せる友達をもっと大切にしようと思いました。そしてお互いが辛い時に助け合える関係でありたいです。また体を動かすということについては、確かにずっと座っていると体が固まってしまい、一度席を立ってしまおうと勉強に戻ることができなくなってしまふこともあります。そうならないためにも家の周りを走ってみたり、ストレッチをしながら単語の意味を確認したりなどできることを試してみたいと思いました。今回このように貴重なお話を多くお聞きする事ができ、受験に対する意識が強くなったのでまずは学年末から頑張っていきたいです。

今回、先輩方からのお話を伺って改めて、受験への意識が強くなりました。これから悩むことも多くなるとは思いますが、クラスメイトと支え合って乗り越えていきたいです。